

平成26年度第1回富山県がん対策推進県民会議

第1回富山県がん対策推進協議会 議事概要

1. 日時 平成26年5月22日（木）14:00～15:00

2. 場所 富山県庁4階大ホール

3. 議事 (1) 平成25年度富山県のがん対策の取組状況について
(2) 平成26年度富山県のがん対策について
(3) がん対策推進協議会における部会の設置について
(4) その他

4. 委員からの主な意見

(1) 富山県立中央病院における新棟建設について

●委員

資料5に基づき説明

●委員

・中央病院において、高度先進医療を設けていただくのは富山県にとって恩恵であるが、高度先進医療が進めば、病院の負担がますます増える。医師、看護師も足りない現状の中で、そのことも考慮に入れて進めていくべき。

●委員

・がんによる死亡率が高まる中、患者にとって、身近な医療機関で必要な時に受診できる医療体制の整備は大変重要である。

(2) がん検診受診促進対策について

●委員

・最近、がん検診と特定健診がまとめて案内されるので、その受診券を利用し、病院で全部受ける方も多くなっている。

●委員

・がん検診の受診率が低い。早期発見、早期治療の必要性について、県民の方にその意識を持ってほしい。

・企業の協力も得て、検診に力をいれてほしい。

●委員

別添資料（がん対策基金事業について）に基づき説明

(3) がんに関する相談支援について

●委員

・それぞれの拠点病院に相談室等が設けてある中、約半年で富山県総合相談支援センターに500件以上の相談があった。医療関係者も相談・支援のあり方について考えていかなければいけない。

(4) 人材育成について

●委員

・富山大学附属病院は大学病院なので、人材育成が一番必要であり、県内医療機関に信頼できる人材を送りたいと考えている。
・県民の方に大学を身近に感じていただきたく、公開講座も行っている。

(5) 富山県看護協会の取組み

●委員

・昨年度、緩和ケア分野認定看護師の教育センターを開設。今年度は10月から開講。応募数は定員の110%あまりで、応募者のうち4割が県外。
・看護フェスティバルには、富山県がん総合相談支援センターの出張相談が好評であった。

(6) 富山県労働局の取組み

●委員

別添資料（富山労働局提供）に基づき説明

(7) がんの子どもを守る会富山支部の取組み

●委員

・去る2月15日の「国際小児がんの日」に、高岡市内で啓発及び募金活動をした。今後も啓発活動を続けていきたい。

(8) 富山県食生活改善推進連絡協議会の取組み

●委員

・がんをはじめとする生活習慣病予防のための食育の推進を一生懸命行っている。
・食育月間には、味噌汁の試飲や、塩分クイズ、野菜の測量体験等を行っている。
・高岡市民病院とタイアップして胃や大腸がんについて寸劇を行っている。

(9) 富山県母子保健推進員連絡協議会の取組み

●委員

・富山市においては、母子保健推進員が、赤ちゃんのいる家庭を訪問し、がん検診を促進している。
・全市の地区ごとに年2回、地区健康づくり推進会議にて、がん検診の受診率向上について協議し、地区住民に働きかけている。